

6.3 遠隔コンソールのボタンの名称と説明

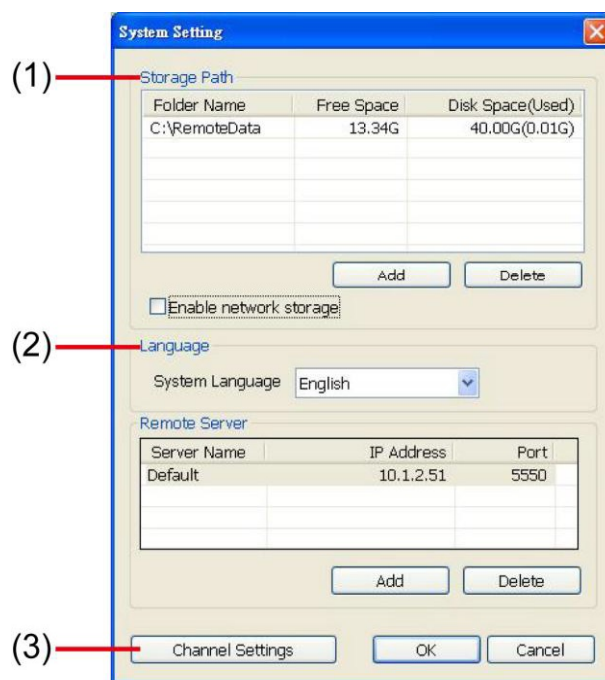


名称	機能
(1) DirectDraw	映像画質を向上させる。
i (2) 終了	遠隔コンソールを終了する。
(3) 画面分割モード	全カメラの録画映像の均等表示再生、単一カメラの録画映像の再生または1台のメイン映像ウィンドウと他のカメラの小ウィンドウの同時再生など、6つの画面分割再生パターンから選択。
(4) Record(録画)	映像の録画開始/停止。
(5) Network(ネットワーク)	システムへの遠隔アクセスをオン/オフにする。インターネット接続を通して遠隔ロケーションからDVRサーバーにアクセスするための機能。
(6) Setup(設定)	遠隔コンソールの設定を構成する。
(7) PTZ	PTZのコントロールパネルへアクセスする。
(8) Preview(プレビュー)	プレビューモード/再生モードの切り替え。ライブ映像を表示する。
(9) Playback(再生)	再生モードに切り替え。録画された映像ファイルを表示する。
(10) ステータスバー	現在の日付、時刻、ハードディスクの空き容量を表示。
(11) カメラ ID	映像表示中のカメラ番号を表示。シングル画面モード時にカメラID番号をクリックすると、そのカメラの映像に切り替わる。
(12) Snapshot (スナップショット)	スクリーンショットをキャプチャして*.jpg または*.bmp 形式で保存。
(13) Event Log (イベントログ)	イベントログ、操作ログ、システムログ、ネットワークログを表示する。
(14) AutoScan (オートスキャン)	映像画面の循環切り替えの開始/停止

名称	機能
(15) Full screen (全画面)	映像を全画面表示する。 普通表示に戻るにはマウスの右クリックまたはキーボードの ESC ボタンを押す。
(16) Alarm(アラーム)	警報を鳴らし警告情報を表示。スーパーユーザー、ユーザーのどちらもアラームをリセットすることができる。
(17) 音声ボタン	音声をオン/オフにする。
(18) De-interlace (デインタレース)	動きのないピクチャをキャプチャしている場合は#1に、動きの多いピクチャをキャプチャしている場合は#2 にデインタレースモードを設定します。

6.3.1 遠隔コンソールのセットアップ

Setup (設定) ボタンをクリックしてシステムの設定ウィンドウを呼び出します。 **OK** をクリックすると設定内容を保存し終了します。 **キャンセル** をクリックすると設定の変更内容を保存しないで終了します。



(1) 保存先

データの保存先ディレクトリを設定します。1時間分のデータを記録する空き容量が足りないときに、自動的に最も古いデータが上書きされます。格納パスが複数存在する場合、データは自動的に次の格納パスに保存されます。デフォルトでデータは C:\RemoteData に格納されます。格納パスを追加するには**追加**を、選択したパスを削除するには**削除**をクリックします。

- ネットワークストレージを有効にします)

録画映像をネットワークアタッチドストレージに送信するには、ネットワークストレージを有効にしますチェックボックスを選択します。



ネットワークストレージを追加するには、インターネットストレージドライブ/フォルダがDVRサーバでネットワークドライブとしてマッピングされている必要があります。ネットワークドライブの割り当ておよび接続方法については、Windows ヘルプファイルの「Map Network drive (ネットワークドライブを割り当てる)」を参照してください。

(2) 言語

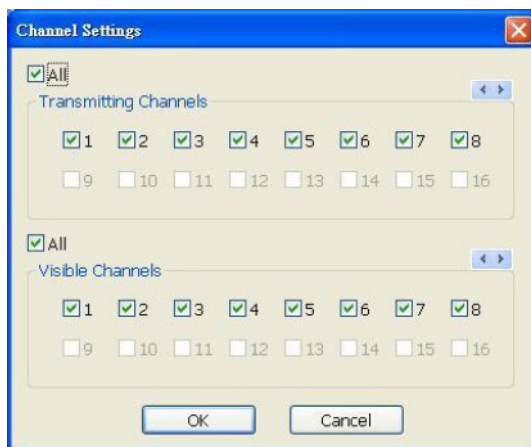
ツールチップやダイアログの表示言語を選択します。

(3) 遠隔サーバ

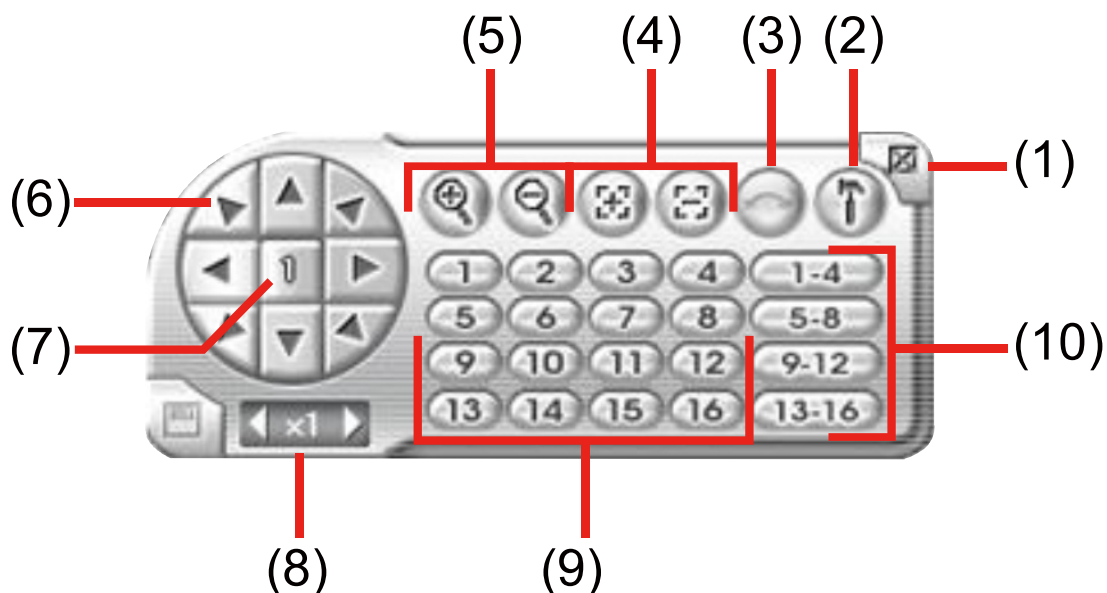
DVR のサーバ IP と Server Port サーバポート番号を入力します。

(4)チャンネルセッティング

1～16の番号はカメラIDを表します。伝送用のチャンネルセクションでは、サーバからカメラ信号を受信するカメラ番号を選択します。ビジュアルチャンネルセクションでは、遠隔コンソール画面でカメラからの信号を表示するカメラ番号を選択します。すべてのカメラを選択する場合は**全部**チェックボックスを選択します。



6.3.2 PTZカメラコントローラのボタンの名称と説明



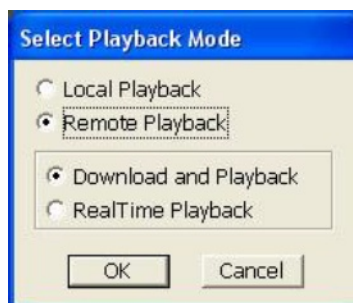
名称	機能
(1) 閉じる	PTZカメラコントローラを終了する。
(2) 設定	PTZカメラの構成。
(3) オートパン	選択されたカメラグループのプリセット位置番号に基づいてPTZカメラを自動運転する。
(4) フォーカス +/-	映像を明瞭にするための手動ピント調整。
(5) ズーム +/-	映像のズームイン・ズームアウト。
(6) 方向ボタン	PTZカメラの焦点位置を調整する。
(7) カメラID ペイン	操作中のPTZカメラ番号を表示。
(8) カメラレンズ速度コントローラ	PTZカメラレンズの動く速度を調節する。
(9) カメラのプリセット位置番号	PTZカメラをプリセット位置に動かす。
(10) オートパングループ	自動運転するPTZカメラグループを選択。

6.4 遠隔再生の使用

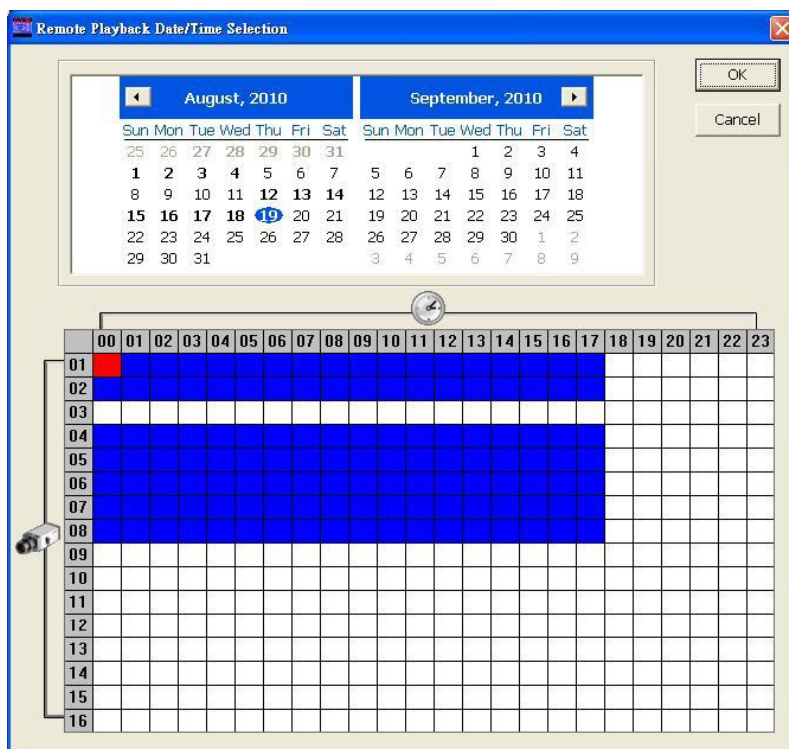
この機能を使用するには、ファイルのソースを選択する必要があります。プレイバックモード選択ダイアログボックスで、遠隔コンソール側で録画されたファイルを開くには**ローカル再生**を、DVR サーバー側で録画されたファイルを開くには**遠隔再生**を選択します。遠隔再生を選択した場合、お使いのインターネット帯域幅が十分に高速で大容量の場合は**リアルタイム再生**を、そうでない場合は**ダウンロードして再生**を選択します。



OK をクリックして次へ進みます。この操作を取り消す場合は**キャンセル**をクリックします。



遠隔再生日付ダイアログボックス内の 00~23 の数字は、24 時間形式で時刻を表します。01~8 の数字はカメラ番号を表します。



再生する映像を選択する:

1. カレンダーで日付を選択します。カレンダーの月を移動するには ◀ および ▶ ボタンを使用します。
2. 下の表で、青いブロックをクリックすることで録画ファイルを選択し開きます。選択されたブロックは赤色で表示されます。白のブロックにはデータが存在しません。ダウンロードして再生を選択した場合は、1 ブロックのみ選択できます。
3. OK をクリックして次へ進みます。この操作を取り消す場合は**キャンセル**をクリックします。

4. ダウンロードして再生を選択した場合、再生する映像の日付と時刻を選択すると、選択した時間帯の映像が16の映像サムネイルに分割されます。時刻選択画面で、ダウンロードしたい映像のサムネイルをクリックします。





6.4.1 ローカル再生時のボタンの名称と説明



名称	機能
(1) 終了	本ソフトウェアを終了します。
(2) 画面分割モード	全カメラの録画映像の均等表示再生、単一カメラの録画映像の再生または1台のメイン映像ウィンドウと他のカメラの小ウィンドウの同時再生など、6つの画面分割再生パターンから選択。
(3) タイムバー	再生中のファイルの進捗を表示。バー内の任意の位置に移動することでトラック内の該当箇所へジャンプできる。



- カメラが8台しかない場合、16画面・13画面分割モードに切り替えることはできません。
- 画面上の特定の領域を拡大表示するには、右クリックしてドラッグすることにより拡大領域を指定します。通常表示に戻るには、チャンネル画面を再び右クリックします。

名称	機能
(4) 時刻ボタン	時刻を選択してクリックすることで、特定の時間枠の録画映像ファイルを再生する。
	時刻ボタンは24時間形式で時刻を表します。時刻ボタン上の青いバーは、その時間帯の録画映像ファイルが存在することを示します。録画データの存在しない時間帯の時刻ボタン上部には色付きバーが表示されません。赤いバーは現在再生中の録画映像ファイルを示します。
(5) 再生制御ボタン	Begin(先頭): 録画ファイルの先頭に移動。 Previous(前): 前のコマに戻る。 Slower(スロー): 録画映像のスロー再生(1/2x, 1/4x, 1/8x)。 Rewind(巻き戻し): 録画映像の巻き戻し。 Pause(一時停止): 録画映像ファイル再生の一時停止。 Play(再生): 録画映像ファイルの再生。 Faster(倍速再生): 録画映像の倍速再生(2x, 4x, 8x, 16x, 32x)。 Next(次): 次のコマに進む。 End(最後): 録画ファイルの最後に移動。
(6) Date(日付)	録画映像の再生開始日時を指定するには、カレンダーで日付を選択し、00~23の間で時刻を選択する。
	00~23の数字は24時間形式で時刻を表します。01~16の数字はカメラIDを表します。また、赤いカラムは録画映像ファイルの再生開始位置を示します。録画データの存在しない日付のボタン上部には色付きバーが表示されません。
(7) Preview(プレビュー)	プレビューモードに切り替え。
(8) Playback(再生)	再生モードに切り替え。録画された映像ファイルを表示する。
(9) ステータスバー	録画日時および HDD の容量(プレビューモード時)または再生速度(再生モード時)を表示。
(10) カメラ ID	映像表示中のカメラ番号を表示。シングル画面モード時にカメラID番号をクリックすると、そのカメラの映像に切り替わる。
(11) Export (エクスポート)	エクスポート機能には、スナップショット、プリント、ビデオクリップ出力の機能があります <ul style="list-style-type: none"> ■ スナップショット: スクリーンショットをキャプチャしてJPEGフォーマットのファイルとして出力します。 ■ プリント: スクリーンショットをプリントします ■ ビデオクリップアウト: 部分切り出しを行ったファイルを *.dvr 形式で出力します(第6.4.1.1章参照)。
(12) Segment (セグメント)	録画映像の一部を分割する(第6.4.1.1章参照)。
(13) Full screen(全画面)	コンパクト再生モードで表示。普通表示に戻るにはマウスの右ボタンまたはキーボードのESCボタンを押す。
(14) Event Log (イベントログ)	システムに記録されたログを表示する。
(15) Event Search (イベント検索)	システムで発生した録画済みイベントから検索します(つまり、センサー、モーション、ビデオ損失、POS)(第4.3.6章も参照)。
(16) Visual Search (ビジュアルサーチ)	特定のカメラから日付、時刻、分、秒で検索する(第4.3.5章も参照)。
(17) Find Next (次を検索)	次のイベント検索する。本機能はイベントサーチを使用しているときのみ有効。
(18) Intelligent Search (インテリジェントサーチ)	モーション検出フレームで変化を検索する(第4.3.7章も参照)。

名称	機能
(19)音声	音声をオンまたはオフにする。
(20)インターレース除去	映像画質を向上させる。動きのない画像をキャプチャする場合はインターレース除去モードを#1に、動きの多い画像の場合は#2に設定する。

6.4.1.1 録画映像の一部を切り取って保存する

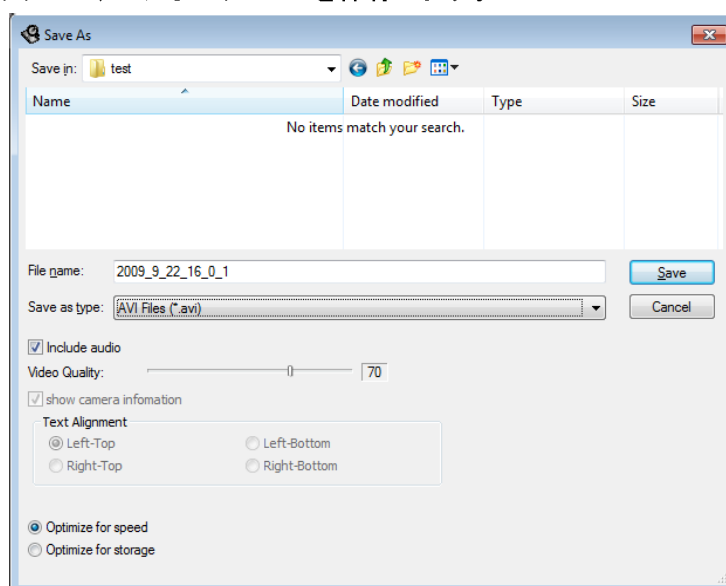
- 再生制御ボタンを使用、または再生タイムバーをドラッグして、切り取りの開始位置で一時停止します。Segment(セグメント)をクリックして開始マークをつけます。



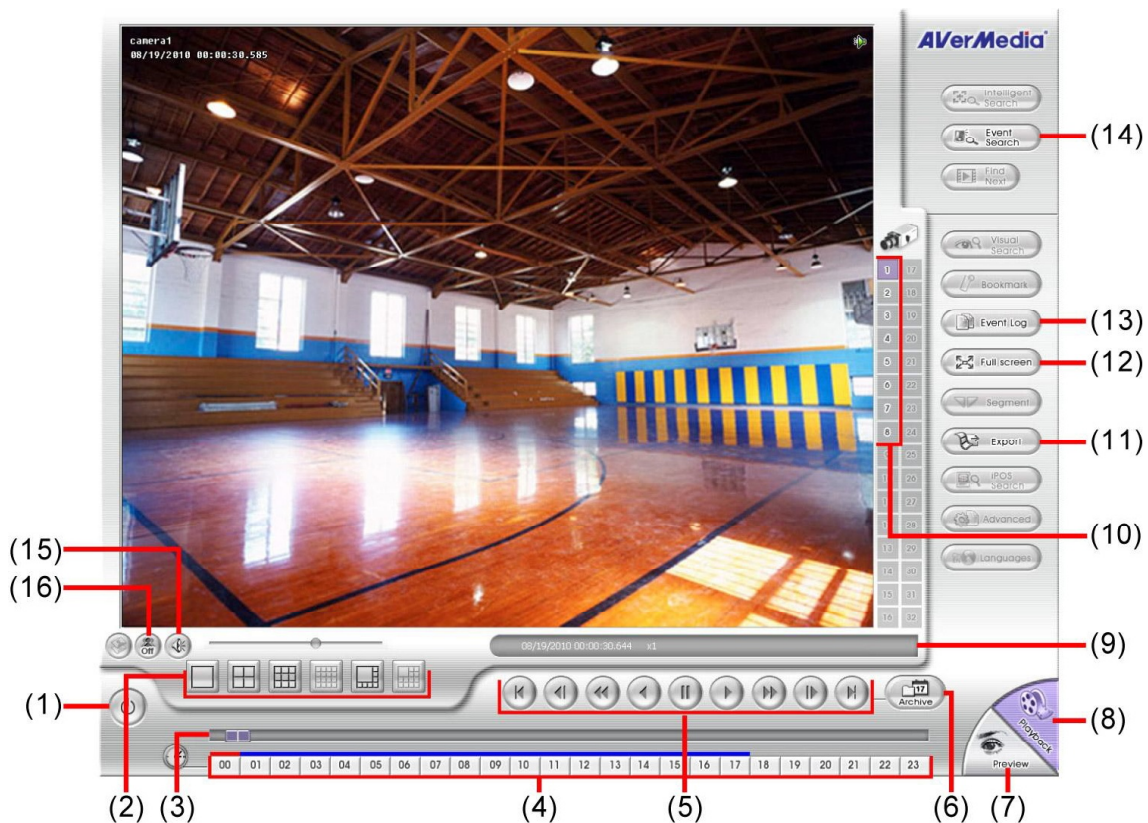
- 再生制御ボタンを使用、または再生進捗バーをドラッグして、切り取りの終了位置で一時停止します。Segment(セグメント)をクリックして終了マークをつけます。分割を取り消す、またはセグメントマークをリセットする場合は、Segment(セグメント)ボタンを再度クリックします。



- Export(エクスポート) > Output Video Clip(映像クリップ出力)**ボタンをクリックして、切り取ったクリップを保存します。
- Save As(名前をつけて保存)ダイアログボックスでファイルの保存場所或いは VCD/DVD(*mpeg ファイル形式のみ)へ映像セグメント **Burn(焼く)**のを選択します。
- ファイルタイプと再生時のカメラ情報の表示位置を選択します。カメラ情報とは、ネットワーク設定する時に設定したサーバー名です。
- ファイルタイプを*.avi に選択して、**included audio (音声含め)**にもチェックした場合、音声は映像と共にビデオセグメントへ出力します。
- 必要に合わせて、**Video Quality(映像品質)**を調整します。
- Optimize for speed(速度最適化)**を選択して、ファイルを早く開けます。**Optimize for storage(保存最適化)**を選択して、データサイズを小さくします。
- Save(保存)**をクリックして、ビデオセグメントを保存します。



6.4.2 アルタイム再生時のボタンの名称と説明



名称	機能
(1) 終了	本ソフトウェアを終了する。
(2) 画面分割モード	全カメラの録画映像の均等表示再生または単一カメラの録画映像の再生など、6つの画面分割再生パターンから選択。
i	<ul style="list-style-type: none"> - カメラが8台しかない場合、16画面・13画面分割モードに切り替えることはできません。 - 画面上の特定の領域を拡大表示するには、右クリックしてドラッグすることにより拡大領域を指定します。
(3) タイムバー	再生中のファイルの進捗を表示。バー内の任意の位置に移動することでトラック内の該当箇所にジャンプできる。
(4) 時刻ボタン	時刻を選択してクリックすることで、特定の時間枠の録画映像ファイルを再生する。
i	時刻ボタンは24時間形式で時刻を表します。時刻ボタン上の青いバーは、その時間帯の録画映像ファイルが存在することを示します。赤いバーは現在再生中の録画映像ファイルを示します。
(5) 再生制御ボタン	<p>Begin(先頭): 録画ファイルの先頭に移動。</p> <p>Previous(前): 前のコマに戻る。</p> <p>Slower(スロー): 録画映像のスロー再生(1/2x, 1/4x, 1/8x)。</p> <p>Rewind(巻き戻し): 録画映像の巻き戻し。</p> <p>Pause(一時停止): 録画映像ファイル再生の一時停止。</p> <p>Play(再生): 録画映像ファイルの再生。</p> <p>Faster(倍速再生): 録画映像の倍速再生(2x, 4x, 8x, 16x, 32x)。</p> <p>Next(次): 次のコマに進む。</p> <p>End(最後): 録画ファイルの最後に移動。</p>
(6) Date(日付)	録画映像の再生開始日時を指定するには、カレンダーで日付を選択し、00~23の間で時刻を選択する。
i	00~23の数字は24時間形式で時刻を表します。01~16の数字はカメラIDを表します。青いバーは、その時間帯の録画映像ファイルが存在することを示します。また、赤いカラムは録画映像ファイルの再生開始位置を示します。

名称	機能
(7) Preview(プレビュー)	プレビューモード/拡張モードの切り替え。
(8) Playback(再生)	再生モードに切り替え。録画された映像ファイルを表示する。
(9) ステータスバー	録画日時および再生速度を表示。
(10) カメラ ID	映像表示中のカメラ番号を表示。シングル画面モード時にカメラ ID 番号をクリックすると、そのカメラの映像に切り替わる。
(11) Export (エクスポート)	スナップショット : スクリーンショットをキャプチャして*.jpg または*.bmp 形式で保存。
(12) Full screen (全画面)	コンパクト再生モードで表示。普通表示に戻るにはマウスの右ボタンまたはキーボードの ESC ボタンを押す。 複数画面モード時に全画面表示に切り替えた場合、 左 クリックで単一映像/全ての映像表示がトグルできる。
(13) Event Log (イベントログ)	システムに記録されたログを表示する。
(14) Event Search (イベント検索)	システムで発生した録画済みイベントから検索します(つまり、センサー、モーション、ビデオ損失、POS)(第 4.3.6 章 も参照)。
(15) 音声	音声をオンまたはオフにする。
(16) インターレース除去	映像画質を向上させる。動きのない画像をキャプチャする場合はインターレース除去モード #1 に、動きの多い画像の場合は #2 に設定する。

6.4.3 ダウンロードして再生時のボタンの名称と説明



名称	機能
(1) 終了	アプリケーションを終了する。
(2) タイムバー	再生中のファイルの進捗を表示。バー内の任意の位置に移動することでトラック内の該当箇所にジャンプできる。
(3) 再生制御ボタン	Begin(先頭): 録画ファイルの先頭に移動。 Previous(前): 前のコマに戻る。 Slower(スロー): 録画映像のスロー再生(1/2x, 1/4x, 1/8x)。 Rewind(巻き戻し): 録画映像の巻き戻し。 Pause(一時停止): 録画映像ファイル再生の一時停止。 Play(再生): 録画映像ファイルの再生。 Faster(倍速再生): 録画映像の倍速再生(2x, 4x, 8x, 16x, 32x)。 Next(次): 次のコマに進む。 End(最後): 録画ファイルの最後に移動。
(4) ステータスバー	録画日時および再生速度を表示。
(5) Language(言語)	UI 言語を切り替える。
(6) Export (エクスポート)	エクスポートにはスナップショット、印刷、映像クリップ出力機能が含まれる。 ■ スナップショット: スクリーンショットをキャプチャして*.jpg または*.bmp 形式で保存。 ■ 印刷: スクリーンショットの印刷。 ■ 映像クリップ出力: 分割したファイルを*.mpg、*.avi または*.dvr 形式で保存(第 6.4.1.1 章 参照)。
(7) Segment(セグメント)	録画映像の一部を分割する(第 6.4.1.1 章 参照)。
(8) Full screen(全画面)	コンパクト再生モードで表示。普通表示に戻るにはマウスの右ボタンまたはキーボードの ESC ボタンを押す。 複数画面モード時に全画面表示に切り替えた場合、 左 クリックで単一映像/全ての映像表示がトグルできる。

名称	機能
(9) Event Log (イベントログ)	システムに記録されたログを表示する。
(10) Visual Search (ビジュアルサーチ)	特定のカメラから日付、時刻、分、10秒単位、秒で検索する。(第4.3.5章参照)
(11) 音声	音声のオン・オフします。
(12) インターレース除去	映像画質を向上させる。動きのない画像をキャプチャする場合はインターレース除去モードを#1に、動きの多い画像の場合は#2に設定する。